

カリキュラム

機構施設名： 沖縄職業能力開発促進センター
実施機関名： 株式会社日本能率協会コンサルティング

(B)生涯キャリア形成	中堅・ベテラン従業員のためのキャリア形成
役割の変化への対応	

コースのねらい	中堅・ベテラン従業員が職務の棚卸を通じて今後の求められる役割を再確認した上で、役割の変化に対して円滑に対応できるよう知識と技能を習得する。
---------	---

講義内容	「基本項目」		「主な内容」	訓練時間 (H)
	1	■ 職務の棚卸し	(1)私の課題、職場の課題 ・自己紹介、自社紹介 ・業務の捉え方、業務の整理フレーム (2)構造とフローで考える ・問題解決のフレーム、現状とあるべき姿から考える 【演習】問題課題の構造化ワーク	1.0
	2	■ 求められる役割	(1)期待役割・求められる役割 ・上司からの期待、職場(チーム)での役割を考える ・カルチャーと意識・行動・結果の関係 (2)チームビルディング ・良いチーム、職場を構成する要素 ・活用スキルの紹介 【演習】構造化ワーク 【演習】チームビルディングイメージワーク	1.5
	3	■ 後輩従業員に対する相談・援助・指導スキル	(1)相談、援助、指導のありかた ・言葉の定義 ・立場、役割による「関わり方」の違い (2)活用スキル ・相談、援助、指導のそれぞれのスキルの使い分け 【演習】コミュニケーションワーク(傾聴等) 【演習】部下後輩のケーススタディ	2.0
	4	■ 役割の変化に応じた他者との関係構築スキル	(1)指導に活用する様々なスキル ・コーチング関連、メンタリング関連、面談スキルの使い分け ・アサーティブな関係性づくり ・関係性を構築する意義 (2)自身のキャリアを再考する ・まとめ 【演習】コーチングワーク	1.5
合計時間				6.0

カリキュラム作成のポイント
①自身のキャリアを振り返り、言語化することを前半のポイントにしている。参加者同士の情報共有を含めてディスカッション形式で進める。また、現在の役割上重要な役割である後輩とのかかわり方とスキルを学び、後半は仕事の意味価値、自身のキャリアにとっての価値を考えることをポイントにしている。 ②大目的、各セッションの目標に加えて、予定時間を記載したテキストを用意し、今何を行っているのか迷いが生じないように、各セッションの冒頭に全体と個別の説明を行う。